

## 第2章 施策の取組状況

ここでは、環境基本計画の第3章に示されている環境指標の22年度における到達点についてまとめてみました。

### 第1節 西尾の自然のすばらしさをみんなが感じ、未来に伝えるまち

#### 1-1 豊かな自然環境の保全と創出

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 いきものふれあいの里利用者数	1.5万人	1.6万人	1.2万人
2 里山保全活動拠点数	1箇所	2箇所	1箇所
3 名木登録数	19箇所	30箇所	15箇所
4 河川のBOD平均値 (北浜川、堀割川)	6mg/l	5mg/l	5mg/l
5 河川愛護団体数	2団体	4団体	4団体
6 公共施設の ビオトープ数	7箇所	9箇所	10箇所

#### 1-2 生物多様性の保全

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 生物実態調査の地域数	0箇所	1箇所	0箇所

### 1-3 環境保全型農業の促進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 市民農園区画数	89区画	130区画	95区画
2 畜産糞尿の完熟 堆肥化率	60%	70%	65%
3 ほ場整備事業等 実施面積	2,563ha	2,699ha	2,704ha

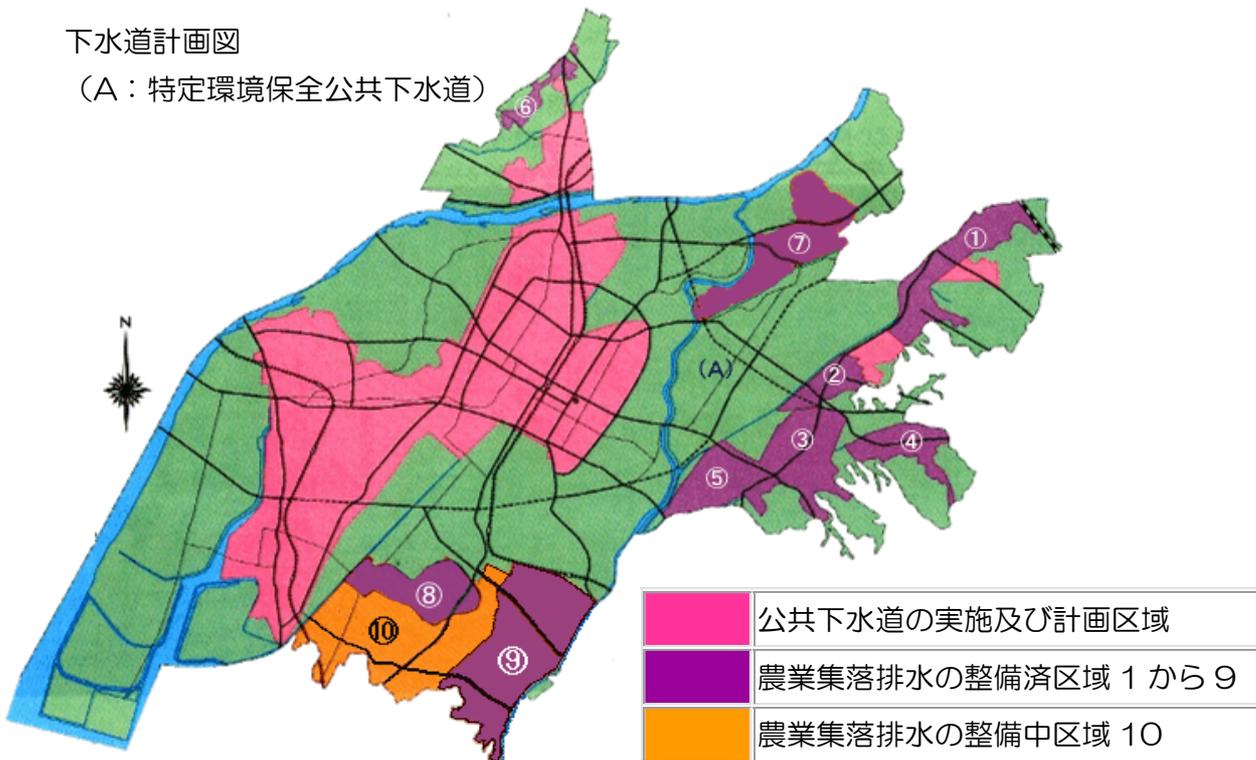
## 第2節 安心して暮せるやすらぎのあるまち

### 2-1 環境に配慮した都市基盤整備の推進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 市道の改良延長	606km	631km	661km
2 汚水処理人口 普及率	64%	72%	79%
3 下水道整備面積	796ha	1,275ha	1,238ha
4 矢作川浄化セン ターの処理能力	16万t	26万t	24万t
5 農業集落排水 処理施設の建設	8地区	9地区	9地区
6 合併処理浄化槽 設置基数	2,140基	2,425基	3,600基

下水道計画図

(A：特定環境保全公共下水道)



2-2 魅力的でやすらぎのあるまちづくり

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 公園・緑地整備 箇所数	32箇所	34箇所	41箇所
2 1人当たりの 公園緑地面積	5.16㎡	5.17㎡	5.33㎡
3 市民参画による 公園管理箇所数	0箇所	2箇所	0箇所
4 街路樹の 植栽延長(市道)	13.2km	14.0km	13.95km
5 この沢川水辺 プラザ事業整備率	50%	100%	73%
6 屋外広告物 ガイドライン	未作成	27年度策定	未作成
7 景観に関する 基本計画	未作成	27年度策定	未作成
8 クリーン作戦 参加人数	2,000人	4,000人	4,609人

### 2-3 歴史的・文化的環境資源の保全

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 レンタサイクル 貸し出し ステーション数	2箇所	2箇所	2箇所
2 歴史・文化行事 参加者数	960人	1,050人	8,866人

### 2-4 安心して安全なまちづくり

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 大気汚染に係る 環境基準適合率	80%	100%	80%
2 公共下水道雨水 の下水道認可 区域の拡大	798ha	900ha	839ha
3 雨水貯留浸透 施設設置数	5箇所	105箇所	162箇所
4 防犯灯設置 補助数	4,018基	5,582基	5,464基

平坂中学校に設置  
されている窒素  
酸化物測定器 ▶



## 第3節 資源やエネルギーを有効利用し、未来につながる循環型のまち

### 3-1 4Rの推進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 常設資源ステーション設置数	0箇所	3箇所	2箇所
2 1人1日当たりのゴミの排出量	1,061g	972g	948g
3 発生汚泥の肥料化	5%	25%	14%
4 資源ごみリサイクル率	20.2%	21.5%	17.7%

### 3-2 水資源の有効利用

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 雨水タンク・浄化槽転用補助数	25件	100件	149件
2 水資源を再利用する公共施設数	2施設	3施設	3施設
3 1日1人当たりの水道使用量	355	360 <sup>㍴</sup>	294 <sup>㍴</sup>

#### 市役所常設資源ステーション▼



4Rとは、  
**R**efuse (断る)、  
**R**eduse (減らす)、  
**R**euse (再使用)、  
**R**ecycle (再生使用)  
 の4つを指します。

### 3-3 地球環境保全の推進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 太陽光発電の普及	257件	700件	1,572件 (平成23年3月)
2 市所有の低公害車の割合	13%	50%	76%
3 市の事業に係る温室効果ガスの排出量	9,489 トン-CO <sub>2</sub>	8,250 トン-CO <sub>2</sub>	11,311 トン-CO <sub>2</sub>
4 環境家計簿参加者数	0人	500人	0人

#### 市の事業に係る温室効果ガスの排出量の内訳

施設の種類	温室効果ガスの排出量(トン-CO <sub>2</sub> )
市役所関係	3,547
市民病院	4,563
小中学校	1,854
保育園等	310
消防署	236
その他	801
合計	11,311

単位のトン-CO<sub>2</sub>は二酸化炭素以外の温室効果ガスも含め二酸化炭素に換算して表した量を示しています。

## 第4節 ひとりひとりが環境について考え、つながっているまち

### 4-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 市民環境大学講座への参加人数	0人	100人	133人

## 4-2 市、事業者及び市民のパートナーシップによる環境保全活動の推進

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 協働まちづくり 条例の導入	未実施	H20施行	未実施
2 にしおボランティア 市民活動センター の市民運営	未実施	H19自立	未実施
3 ISO取得支援 事業所数	4社	14社	11社
4 アダプトプログラム 登録団体数	0団体	7団体	15団体

### アダプトプログラムとは

公共の場所を養子（アダプト）と見立てて、定期的に清掃活動などの奉仕活動をすることをいいます。

## 4-3 環境情報の共有

環境指標	計画策定時 (平成17年度)	平成22年度目標	平成22年度実績
1 環境情報に関する提供回数 (広報にしお)	30回	50回	35回